



JAF公認準国内競技
組織許可番号 2017-5038



2017年JAF九州ラリー選手権第6戦
2017年JMRC九州ラリーチャンピオンシリーズ第6戦・チャレンジ部門第6戦

EAST九州2017

特別規則書

開催日：2017年12月3日(日) 1日間

協賛各社

ダンロップタイヤ九州

アルテックレーシング

J&Sモータースポーツ

トランスポートサービス・ミエノ

ファミリー損保サービス

豊智学館

ホーカイゲ- ラリークラブオオイト (RC-大分)
協 力 スピードパーク恋の浦

【 公 示 】

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟(JAF)の公認のもとに、FIA国際モータースポーツ競技規則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則とその附則、2017年日本ラリー選手権規定、ラリー競技開催規定および2017年JMRC九州ラリー統一規則、及び本競技会特別規則に従い開催される。

第1章 大会告知

第1条 プログラム

項 目	日 時	場 所
参加申込の開始日	2017年11月 6日(月)	大会事務局(第7条オーガナイザー事務局)
参加申込の締切日	2017年11月24日(金)	大会事務局(第7条オーガナイザー事務局)
2017年12月3日(日)		
サービスパークオープン	6:00~17:30	スピードパーク恋の浦 ジムカーナパドック
ラリーHQの開設時間	6:00~17:30	スピードパーク恋の浦A棟
公式掲示板設置時間	6:00~17:30	HQ(スピードパーク恋の浦A棟)
ロードブック発行	6:00~6:30	HQ(")
レッキ受付	6:00~6:30	HQ(")
レッキ	6:40~8:00	
第1回審査委員会	7:30~	HQ(")
公式参加確認受付	7:45~8:20	HQ(")
公式車両検査	8:00~8:45	サービスパーク
スタートリスト公示	9:00	公式掲示板
開会式・ブリーフィング	9:20~	HQテント前
デイ1スタート	10:00	サービスパーク
ラリーフィニッシュ(先頭車)	14:35(予定)	サービスパーク
暫定結果の発表	16:00(予定)	公式掲示板
表彰式	16:30(予定)	HQテント前

第2条 競技会の名称

2017年JAF九州ラリー選手権第6戦

2017年JMRC九州ラリーチャンピオンシリーズ第6戦・チャレンジ部門第6戦

「EAST九州2017」

第3条 競技の格式

JAF公認:準国内競技 JAF公認番号:2017-5038

第4条 競技種目

スペシャルステージラリー

第5条 開催日程及び競技開催場所

2017年12月3日(日)	
場 所	スピードパーク恋の浦内 占有道路
競 技 会 H Q	スピードパーク恋の浦A棟 福岡県福津市渡641
レッキ集合場所	上に同じ(サービスパーク及びHQレイアウトについては付則に示す)
サービスパーク	
ラリースタート	
ゴ ー ル	
表彰式会場	

第6条 コース・距離・路面

	選手権・オープンクラス	チャレンジ部門
コースの総距離 (路面)	約20Km (舗装)	約20Km (舗装)
スペシャルステージの総距離	約18Km	約18Km
スペシャルステージの数	9本	9本
スペシャルステージの路面	舗装	舗装
セクションの数	3	3
デ イ の 数	1	1

第7条 オーガナイザー

主 催 : JAF加盟クラブ ラリークラブオオイト(RC-大分)
代 表 者 : 三重野 正治 (連絡先) 090-3197-8411
所 在 地 : 〒875-0082 臼杵市大字稲田中尾下1000-1 (有)トランスポートサービス・ミエノ内
T E L : 0972-63-6696 F A X : 0972-62-5138

第8条 組織

8.1大会役員

大会名誉会長 : 志村 学 (大分県議会議員)
大会会長 : 吉岡 勲 (臼杵市議会議員)
組織委員長 : 三重野 正治 (RC-大分)
組織委員 : 早田 卓 (RC-大分)
組織委員 : 首藤 英明 (RC-大分)

8.2競技会役員

1) 競技会審査委員会

競技会審査委員長 : 星野 元 (JMRC九州派遣)
競技会審査委員 : 中村 幸子 (RC-大分)

2) 競技役員

競 技 長 : 藤本 鋼二 (RC-大分) 計時委員長 : 藤原 秀利 (RC-大分)
副 競 技 長 : 豊田 智孝 (RC-大分) 技術委員長 : 野仲 秀彦 (RC-大分)
副 競 技 長 : 村瀬 晴信 (RASCAL) 救急委員長 : 早田 卓 (RC-大分)
コース委員長 : 豊田 智孝 (RC-大分) 事務局長 : 首藤 英明 (RC-大分)

第9条 参加申し込み受付期間

2017年11月6日(月)から11月24日(金) 必着

第10条 参加申込み先及び参加料等

- 1) 申込先 第7条に同じ
- 2) 参加費等

①参加料

選手権クラス

RH6, 5, 4, 3, 2クラス : 1台 25,000円 (レッキ参加料を含む)

RH1クラス : 1台 18,000円 (レッキ参加料を含む)

オープンクラス : 1台 20,000円 (レッキ参加料を含む)

チャレンジ部門 : 1台 20,000円 (レッキ参加料を含む)

②サービス車両登録料 : 1台 2,000円

③JMRC九州共済ラリー特約

(加入希望者) : 1台 3,000円 (JMRC九州会員のみ)

※ JMRC九州統一規則書 第15条の規程に基づき、学生には参加料の割引が適用される。
(但し選手権クラスのみ)

申込時には、参加料等とともに下記の書類を添付すること。

- ① JMRC九州統一ラリー競技参加申込書
- ② ラリー競技に有効な対人賠償保険、傷害保険の証券または領収証の写し(補償内容がわかるもの)、又はJMRC九州共済ラリー特約申込書
- ③ コースレッキ参加申込書
- ④ サービス車両登録申込書
- ⑤ 振込票のコピー(第24条を参照、⑥の入金明細書に貼付のこと)
- ⑥ 入金明細書(本競技会所定の用紙に記入)
- ⑦ 誓約書(自署)公式参加確認時にHQへ持参すること

第11条 保険

2017年日本ラリー選手権規定第17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険ならびに搭乗者保険(1,000万円以上)、またはJMRC共済ラリー特約(ドライバー、コドライバー共にJMRC共済への加入が義務)に加入していること。

第12条 音量規制

マフラーの変更は認めるが、音量は95db以下とする。(RPN車両のマフラー変更は認められない)

第13条 参加台数

本競技会の総参加台数は合計60台までとする。

第14条 レッキの実施方法

	項目	選手権・オープンクラス・チャレンジ部門
1)	レッキ参加確認日時	2017年12月3日(日) 6:00~6:30
2)	レッキ参加確認場所	HQ:スピードパーク恋の浦A棟(福岡県福津市渡641)

3)	スケジュール	6:40~8:00 クルーは各スペシャルステージを2回走行できる。同じ区間を重複使用するスペシャルステージは、1ヶ所で2回の走行とする。但し、必ず2回走行することを保障するものではない。
4)	ルール	実施詳細はレッキ指示書に示す。
5)	遵守事項	レッキの間、競技者は交通法規を遵守し、いかなる場合にも他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。

第15条 タイヤ・ホイール

2017年JMRC九州ラリーチャンピオンシリーズ車両規定②タイヤ・ホイール1)~3)に準ずる。

第16条 タイムコントロール

- 1) 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の計時による。
- 2) TC9Aは早着ペナルティの対象としない。

第17条 スペシャルステージ(スタート及び計時)

- 1) 自動計測器を使用し、1/10秒まで計測する。
- 2) スタートは原則スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。
- 3) スタートの方法および合図は、ラリー競技開催規定付則:スペシャルステージラリー開催規定25条.6に従って行い、付則1に示すカウントダウンシステム(フライングチェック機能も含む)を使用する。

第18条 整備作業

サービス登録車両及び登録されたサービスメンバーによる整備作業は、技術委員長監督下において定められた場所でのみ認められる。

- 1) 整備作業を行うことができる者は、当該車両のクルー及び登録されたサービスメンバーのみとする。
- 2) サービス登録車両はオーガナイザーが発行するサービス車両ゼッケンを定められた場所に貼付しなければならない。また、サービスパークに入場できる車両は登録車両及び競技車両のみとする。

第19条 成績

- 1) 各スペシャルステージにおける所要時間とペナルティタイムとを積算し、合計所要時間の少ないものを上位とする。
- 2) 合計所要時間が同じとなった場合は、ペナルティタイムの少ないものを上位とする。ペナルティタイムの比較によっても順位が決まらない場合は、SS1の所要時間の少ないものを上位とする。これによっても順位が決まらない場合は、以下SS2、SS3と順に比較する。

第20条 賞典

- | | | |
|--------------------|-------|------------|
| ・選手クラス | 1位~3位 | JAFメダル、楯副賞 |
| | 4位~6位 | 副賞 |
| ・チャレンジ部門 / オープンクラス | 1位~3位 | 副賞 |

※参加台数の少ないクラスにおいては賞典を制限する。

第2章 競技参加に関する基準規則

第21条 参加車両

- 1) 地方選手権(九州ラリーチャンピオンシリーズ)に参加できる車両については、2017年日本ラリー選手権規定第12条に従ったRN、RJ、RR、RPN、RFまたはAE車両であること。過給機付き車両のエアリストラクター(内径33mm)の装着は任意とする(未装着の場合、エンジン・ECUはノーマル)、RPN車両の年次制限は行わない。
- 2) チャレンジ部門に参加できる車両は、当該年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったRN、RR、RJ、RPN、RF、RBまたはAE車両とする。

第22条 クラス区分

1) 九州ラリー選手権・九州チャンピオンシリーズ

- RH6クラス : 気筒容積 3,000ccを超えるラリー車両
- RH5クラス : 気筒容積 1,500ccを超え3,000cc以下のラリー車両
- RH4クラス : 気筒容積 1,586ccを超える2輪駆動のRPN車両
- RH3クラス : 気筒容積 1,500cc以下のラリー車両
- RH2クラス : 気筒容積 1,586cc以下の2輪駆動のRPN車両
- RH1クラス : 気筒容積区分無し(AT)のラリー車両およびAE車両

※RH2クラスの車両重量について

最低重量1,501cc~1,586ccの車両についてはラリー車両規定に定める最低重量に50Kgを足した重量とし、1,500cc以下の車両はラリー車両規定に定める最低重量とする。

2) JMRC九州チャレンジ部門

- チャレンジ1クラス : 2輪駆動車 排気量区分なし
- チャレンジ2クラス : 4輪駆動車 排気量区分なし

3) オープンクラス : 区分なし

第23条 参加資格

- 1) 競技参加者(ドライバー、コドライバー)は競技中に有効な(1,000万以上)の傷害保険証(コピー可)又は、全国共同共済加入のJMRC九州が発給した当該年度有効のメンバーズカードを持参すること。
- 2) 1台の車両に乗車する人員は、ドライバー、コドライバーの2名とする。
- 3) ドライバー、コドライバーは、2017年JAF国内競技運転者許可証B級以上の所持者でなければならない。
- 4) ドライバー、コドライバーは、本競技会に参加申し込み締め切り時点において、参加車両を運転するにあたり有効な運転免許を取得後1年以上経過していること。
- 5) 満20歳未満の競技運転者は参加申し込みの際、親権者の承諾書を提出しなければならない。
- 6) チャレンジ部門についてはJMRC九州ラリーチャレンジ部門、開催規定細則に準ずる。

第24条 参加申込方法および参加受理

- 1) 参加受付期間内に所定の用紙に必要事項を記入した書類(⑦以外)を大会事務局宛、郵送すること。また、参加料等は下記口座に振り込むこと(振込手数料は参加者負担とする)。

《振込先》 郵便局 17280-18674761 首藤 英明(シュトウ ヒデアキ)
ゆうちょ銀行 七二八店(ナナニハチ店) 普通1867476 首藤 英明(シュトウ ヒデアキ)

- 2) 参加車両名は必ず車両名(型式ではなく通称名ランサー・インプレッサ等)を入れること。
- 3) 正式参加受理後の参加料及び参加申込書類はオーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き返還は行わない。
- 4) オーガナイザーは、国内競技規則「4-19」に従って、エントリーを拒否する権利を有する。この場合、参加料は事務手続き費用として1件につき1,000円を差し引き返還する。
- 5) 参加受理の諾否はJMRC九州のホームページ上にて当該週にエントリーリストを発行することで受理書に換える。

第25条 参加者に対する指示及び公示(公式通知)

- 1) 競技会審査委員会は国内競技規則4-9および10-10に従って、公式通知をもって参加者に指示を与えることができる。
- 2) 本規則書に記載されていない競技運営に関する細則並びに指示事項は、公式通知により指示される。

第26条 公式参加受付(および出走確認)

下記の書類を参加受付時に提示すること。

- 1) ドライバー及びコドライバーの自動車運転免許証および競技運転者許可証
- 2) 自動車検査証
- 3) 自動車損害賠償責任保険証
- 4) ラリー競技に有効な対人賠償保険証及び搭乗者保険証(またはJMRC共済メンバーズカード)

第27条 クルー及び参加車両の変更

- 1) 正式参加受理後のクルー及び参加車両の変更は認められない。但し、コドライバー及び参加車両の変更は公式参加受付終了前までに理由を付した文書が提出され、競技会審査委員会が認めた場合はこの限りではない。
- 2) 参加クラスの変更を伴う参加車両変更は認められない。

第28条 安全装備

- 1) 安全ベルトは必ず装着し、JAF国内競技車両規則第4編付則「ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則1. 2に従った」ヘルメットおよびレーシングスーツを着用すること。オープンクラスについてもレーシングスーツの着用が望ましいが、準備できない場合は長袖長ズボンを必ず着用すること。
- 2) 非常用停止表示版(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品及び車両規定に定められている仕様の消火器を必ず搭載していること。非常用停止表示版(三角)2枚は容易に(着座した状態で工具を使用する事無く)取り外せる場所に設置すること。
- 3) OK,SOSマークを各クルーは必ず所持すること。(サイズ A3判)

第29条 車両検査

全ての競技車両は、本規則に定めた場所及び時間に公式車両検査を受けなければならない。

車両検査結果が不適当と判断された車両および競技参加者は、本競技会に参加できない。

- 1) 公式車両検査は第21、28条の各内容に従って実施される。
- 2) 公式車両検査後及び競技終了後、完走した車両は入賞者の再車検終了までオーガナイザー指定した場所において車両保管をされる。オーガナイザーの許可なしに車両の移動、調整、修理等はできない。

- 3) 参加車両はオーガナイザーが決めたゼッケン・ステッカー等を指定の位置に貼付する事。
- 4) 参加者は、競技の最終タイムコントロール通過後直ちに競技車両を車両保管場所に進入させ、下記の確認(再車両検査)を受けること。
- 5) 出走前に公式車両検査を受けた車両と同一であること。
- 6) 罰則の対象となる要因の有無。
- 7) マーキングや封印等を実施した場合は、それが保持されているかどうかの確認。
- 8) 参加者は技術委員長の求めがあれば、各自の参加車両が車両規定に適合している旨を証明する為、車両規定に定める証明資料等を提示証明しなければならない。
- 9) 競技会審査委員会又は競技会技術委員長が必要と判断した場合、もしくは抗議の内容により必要と判断される場合オーガナイザーは分解を伴う再車検を行う。この際、必要な人員・部品工具等の費用は当該参加者の負担とする。

第3章 競技に関する基準規則

第30条 ブリーフィング

- 1) ドライバースブリーフィングはスタート会場にて行う。
- 2) すべての乗員及び競技参加者は必ずブリーフィングに出席し、署名を行うこと。

第31条 整備作業の範囲

整備作業の範囲は以下の通りとする。

- ・タイヤ交換
- ・ランプ類のバルブ交換
- ・点火プラグの交換
- ・Vベルトの交換
- ・各部点検増締め

- 1) 上記以外の整備については、必ず作業前に「整備作業申告書」を提出し、技術委員長の許可を得なければならない。
- 2) 整備作業実施後は、技術委員長の確認を受けるものとする。
- 3) 整備作業の実施にあたっては、他の通行及び作業員の安全確保に十分留意して行うこと。

第32条 リタイヤ

- 1) 競技会の途中で競技を棄権する場合、また以降競技に出場しない場合、その旨を書面にて競技役員に申し出て棄権しなければならない。
- 2) 競技から離脱した場合は、速やかに最寄の競技役員にリタイヤ届を提出すること。提出が困難な場合は電話等の手段で競技会事務局に連絡すること。
- 3) リタイヤ又は失格となった場合は、直ちにゼッケン・ラリー競技会之証及びその他の競技会関係貼付物を取り除くこと。

第33条 競技結果

競技結果は、スペシャルステージで記録された所要時間とロードセクション、その他で課せられたペナルティタイムを合計して決定する。

第4章 抗議

第34条 抗議

- 1) 参加者は自分が不当に処遇されていると判断した場合、国内競技規則第12条に従い、抗議する権利を有する。ただし、自身の参加拒否ならびに競技会審判員の判定に対する抗議はできない。

- 2) 抗議はその理由を具体的に記述し、1件につき20,900円の抗議料を添え、文書により競技長に提出するものとする。抗議料はその抗議が正当と裁定された場合のみ返還される。
- 3) 競技会審査委員会の裁定は、抗議者に宣告される。
- 4) タイムカードに関する異議申し立てはその場で直ちに行い、現場の責任者の判定を最終とし、これに対する抗議は受け付けない。
- 5) 抗議が正当と裁定されなかった場合、必要経費は(作業料、運搬費用等)全てを抗議者が負担するものとする。
- 6) 競技に関する抗議はフィニッシュ後30分以内、成績に対する抗議は暫定結果発表後30分以内に行なければならない、競技会技術委員長の決定に関する抗議は、決定直後に提出しなければならない。

第5章 競技会の成立、延期、中止、または短縮

第35条 競技会の成立、延期、中止、または短縮

- 1) 保安上または不可抗力による事情が生じた場合は、審査委員会の決定によって競技会の開催を中止、延期、又はコースの短縮を行うことがある。又、中止・再競技の場合の日時は公式通知をもって公表する。
- 2) 競技の進行が、すべての参加者に対して不可能、又は著しい障害になったとき、又は他に及ぼす影響等で競技の続行ができなくなった場合、審査委員会の決定によって、打ち切り、及び特定区間の中断がなされる。その場合コース上の競技役員によって指示、又は対策を指示する。
- 3) 競技が打ち切りになった場合の成績は、競技打ち切り時点におけるものとする。

第6章 本統一規則の解釈及び施行

第36条 本統一規則の解釈

競技会中に本統一規則及び競技に関する諸規則(公式通知)の解釈についての疑義が生じた場合は競技会審査委員会が決定する。

第37条 罰則(タイムペナルティを含む)

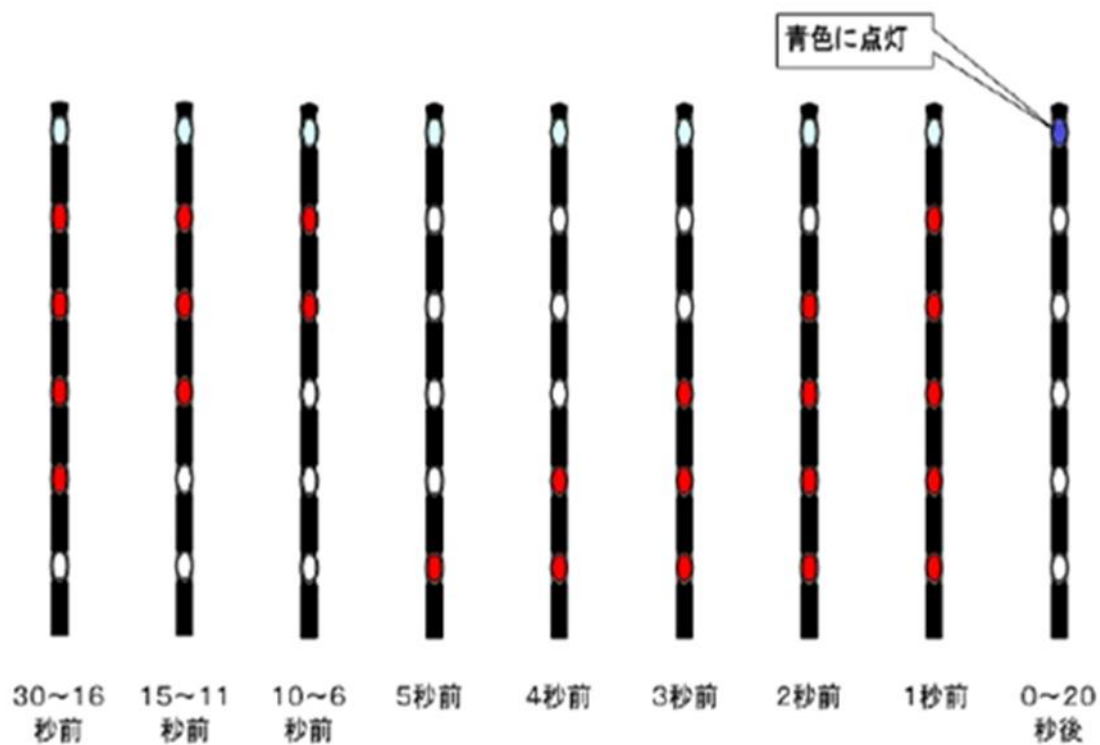
ラリー競技開催規定別添5:スペシャルステージラリーに適用される罰則に則り、該当する事が競技長によって認められた場合は、競技会審査委員会の裁定により罰則が適用となる。また競技中失格と裁定された参加者は、それ以降の競技続行は出来ないものとする。又、成績発表後に於いても失格の適用を受ける事がある。

第38条 本統一規則の施行ならびに記載されていない事項

- ※ 本規則書発行後、JAFにより決定されたすべての規定は、本規則書に優先する。
- ※ その他の事項についてはJAF国内競技規則とその付則及びJMRC九州ラリー統一規則書のとおりとする。

付則1 スタート合図

スペシャルステージのスタート合図は、下記信号灯を使用します



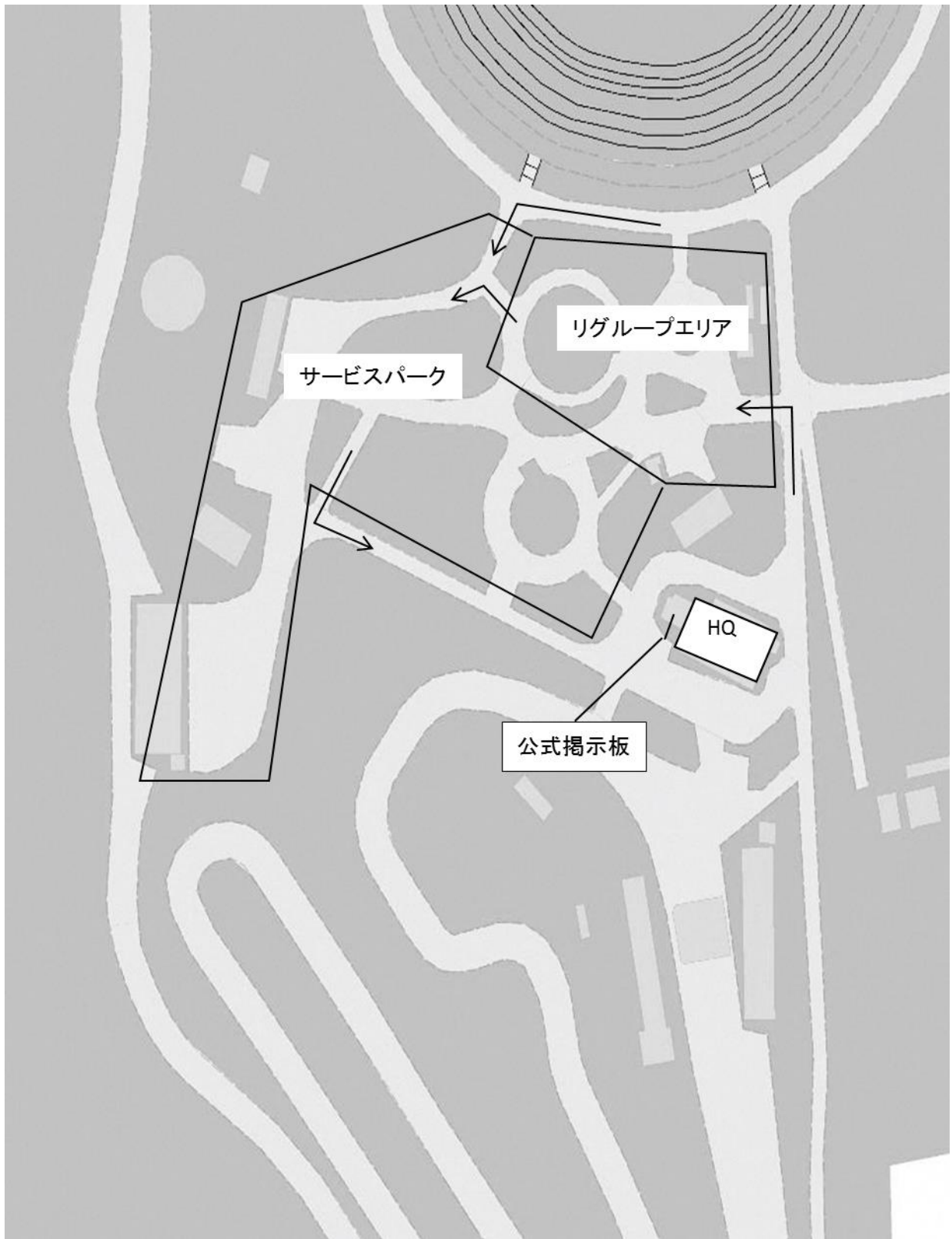
このシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる声で30秒—15秒—10秒—5秒—4秒—3秒—2秒—1秒の順にカウントダウンする。

付則2 アイテナリー

アイテナリー							Page
TC	Location/場所	SS	Liaison	Total	Target	First	
SS		dist.	dist.	dist.	time	car due	
Section 1	TC0	スタート				10:00	
	TC1	ジムカーナ場	-	0.06	0.06	0:02	10:02
	SS1	Sea line 1	2.44	-	-	-	10:05
	TC2	岬	-	0.24	2.68	0:40	10:45
	SS2	Lover's bell 1	2.14	-	-	-	10:48
	TC3	センタープラザ	-	0.29	2.43	0:08	10:56
	SS3	Sea line-R short 1	1.40	-	-	-	10:59
	TC3A	リグループIn	-	0.18	1.58	0:06	11:05
	TC3B	リグループOut/サービスIn	(5.98)	(0.77)	(6.75)	0:10	11:15
Section 2	TC3C	サービスOut				0:30	11:45
	TC4	ジムカーナ場	-	0.06	0.06	0:02	11:47
	SS4	Sea line 2	2.44	-	-	-	11:50
	TC5	岬	-	0.24	2.68	0:40	12:30
	SS5	Lover's bell 2	2.14	-	-	-	12:33
	TC6	センタープラザ	-	0.29	2.43	0:08	12:41
	SS6	Sea line-R short 2	1.40	-	-	-	12:44
	TC6A	リグループIn	-	0.18	1.58	0:06	12:50
	TC6B	リグループOut/サービスIn	(5.98)	(0.77)	(6.75)	0:10	13:00
Section 3	TC6C	サービスOut				0:30	13:30
	TC7	ジムカーナ場	-	0.06	0.06	0:02	13:32
	SS7	Sea line 3	2.44	-	-	-	13:35
	TC8	岬	-	0.24	2.68	0:40	14:15
	SS8	Lover's bell 3	2.14	-	-	-	14:18
	TC9	センタープラザ	-	0.29	2.43	0:08	14:26
	SS9	Sea line-R short 3	1.40	-	-	-	14:29
	TC9A	ラリーフィニッシュ/パルクフェルメIn	-	0.18	1.58	0:06	14:35
		パルクフェルメ	(5.98)	(0.77)	(6.75)		

Rally Total	17.94	2.31	20.25
-------------	-------	------	-------

付則3 HQおよびサービスパークレイアウト図



「EAST九州2017」大会組織委員会